

令和7年7月8日

関係各位

岩手大学人文社会科学部長

丸山 仁

(公印省略)

教員（地域・臨床心理学分野）の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮ですが、貴機関の関係各位に周知いただきますよう
よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名及び人員

准教授または講師 1名

(※講師の場合はテニユア・トラック教員となります。)

2. 学部及び研究科所属

人文社会科学部人間文化課程・大学院総合科学研究科（修士課程）地域創生専攻

3. 専門分野

地域・臨床心理学

4. 担当授業科目

教養教育科目：心理学等

専門教育科目：基礎ゼミナール、総合科学基礎（人間文化）A・B、総合科学論、
関係行政論、行動科学方法論（心理学研究法）、
特殊実験調査Ⅰ・Ⅱ、特別研究等

課外科目：公認心理師の職責、心理実習等

大学院科目：臨床心理基礎実習Ⅰ・Ⅱ、心理実践実習Ⅰ、
臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）、心理実践実習Ⅲ、
心の健康教育に関する理論と実践、臨床心理地域援助特論（家族関
係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）、
人間健康科学総合演習Ⅰ・Ⅱ、臨床心理学特別研究等

※ 担当科目は多少変更する可能性がありますのでご留意ください。

※ 教養教育等の全学実施体制を図るため、採用分野を踏まえ、「教養教育科目」又

は「専門基礎科目」から1科目以上を必ず担当していただきます。

さらに、多様化する学びのニーズに応えるとともに、多様かつ高度なメディア活用を図るため、教養教育科目の学問知科目（学問知として、応募者の研究専門分野について、所属する学部以外の低年次学生にも理解できる難易度の講義科目を想定）を担当いただく場合には、遠隔授業用オンデマンドコンテンツの作成及び動画シラバス（概要紹介）を必ず作成していただきます。遠隔授業用オンデマンドコンテンツは、1単位（1回100分全7回）×2科目（2単位分）以上、又は2単位（1回100分全14回）×1科目（2単位）以上の授業内容です。

5. 任期

准教授採用の場合：

任期なし。ただし、65歳となった年度の末日をもって定年退職となります。

講師採用（テニユア・トラック教員）の場合：

任期5年。ただし、採用から3年経過する日までに中間評価、テニユア・トラック教員としての期間満了日の7か月前までにテニユア審査をそれぞれ行います。テニユア付与については、准教授に必要とされる目標値を達成したと判断された場合に、テニユア（准教授、任期なし）が付与されます。なお、中間評価において特に優秀な評価を得た場合には、その時点でテニユア付与の適格性について審議する場合があります。

6. 応募資格

今回の公募する教員は、主に臨床心理学に関わる実習科目の実施に中心的な役割（実習先との連絡調整等）を担っていただく教員になります。そのために、以下の要件を満たす者を公募します。

- (1) 博士の学位（外国において授与された学位を含む。）を有すること。または、それに準ずる研究業績を有すること。
- (2) 臨床心理学またはその関連分野で研究業績を有すること。
- (3) 公認心理師及び臨床心理士（本年度登録見込みを含む）の資格を有すること。
- (4) 厚生労働省が指定する「公認心理師実習演習担当教員養成講習会」を受講済みもしくは受講予定の者、または大学（大学院及び短期大学を含む。）において、教授、准教授、講師又は助教として、心理分野の教育に係る実習又は演習の教授に関し3年以上の経験を有すること、または専修学校の専門課程の専任教員として、心理分野の教育に係る実習又は演習の教授に関し3年以上の経験を有すること。
- (5) 地域の関係者（心理職または他職種）との連携経験を有すること。
- (6) 研究活動に意欲的であり、教育に対する高い意欲と熱意を有すること。また学務に対して積極的な役割を果たす意思のあること。

※さらに、以下の条件を満たす者が望ましい。

- ・過去において国際交流や留学等の経験を有する者
- ・過去において大学等の研究機関で教育の経験を有する者

7. 採用予定日

令和8年4月1日

8. 勤務地住所

岩手県盛岡市上田三丁目 18-34 岩手大学人文社会科学部

9. 応募締切日

令和7年8月29日（金）必着

10. 応募書類

以下について紙媒体各3部と電子媒体（USB等）1個を郵送で提出すること。

- (1) 教員個人調書（様式指定ファイルを使用してください。）
- (2) 教育研究業績書（様式指定ファイルを使用してください。）
- (3) 主要業績（5編以内のPDFファイル、ただしPDFファイル化が困難な書籍等については現物を1部送付のこと。）
- (4) 上記の主要業績それぞれの和文要旨（400字程度、PDFファイル）
- (5) これまでの研究の概要及びこれからの研究計画（1,200字以内、PDFファイル）
- (6) 教育に対する抱負（1,000字以内、PDFファイル）
- (7) これまでの主たる担当授業科目等（様式指定ファイルを使用してください。）

11. 応募書類送付先

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-34 岩手大学人文社会科学部

学部長 丸山 仁 宛

※封筒に「地域・臨床心理学教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。

12. 問い合わせ先

岩手大学人文社会科学部 学部運営グループ

E-mail: hsomu@iwate-u.ac.jp

※E-mail 以外の問い合わせは受け付けません。

13. その他

- (1) 選考基準は、「国立大学法人岩手大学教員選考基準」及び「岩手大学人文社会科学部教員選考基準」に定められており、その基準にしたがって選考します。
- (2) 書類選考後、二次選考（対面・オンラインでの面接及び模擬授業）を行います。詳細

は、二次選考を案内する際にお知らせします。なお、二次選考にあたっての旅費の支給はありません。

- (3) 提出した書籍等の返却を希望する場合は、その旨を明記し、着払いの送り状及び返却用封筒を同封してください。
- (4) 採用後の給与・勤務条件は、国立大学法人岩手大学の定める規程によります。
- (5) 社会保険は、雇用保険、労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入します。
- (6) 休日は、土日祝日、年末年始等になります。
- (7) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。

14. 備考

岩手大学はダイバーシティを推進しており、多様な研究者の増加・定着のため、本公募に関し以下の取組を実施しています。

【若手教員採用促進に関する取組】

- ・テニユア・トラック教員（講師）に対して、研究費として以下のスタートアップ支援経費を支給します。

文系：100万円（2年間分一括支給）

【女性教員採用促進に関する取組】

- ・女性の優先採用（業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合）
- ・本学に赴任する女性教員に対して、研究費として以下の定着支援経費を支給します。

准教授：50万円×2年間 講師：20万円（2年間分一括支給）

- ・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮（性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること。）
- ・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>

両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育所、学内保育スペース等

- ・女性研究者のキャリア支援：

<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>

研究支援員・補助員配置制度、女性活躍変形バイアウト制度、女性研究者グローバルキャリア支援海外派遣制度等

※文部科学省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ「女性リーダー育成型」を活用した支援を随時実施予定：<https://iwatewomensleadership.iwate-u.ac.jp/>